



東京都
タカハシデンタルオフィス
高橋 登 先生

一般的な診療で 非常に使いやすい色調

カーより新規開発コンポジットレジン、ハーモナイズが販売された。カーはアメリカのコンポジットレジンマーケットにおいて競合メーカーとともに熾烈な

争いを繰り広げているが、ハーモナイズはアメリカ市場で大攻勢にでることを目論んで投入された切り札と言えよう。アメリカ市場では本邦に先立って本年初めに上市されたが、売れ行きは好調で販売当初は欠品が出る騒ぎになったと聞いている。

ハーモナイズは強度、操作性、色調、重合収縮、研磨性など、それぞれの性質において十分に高いレベルに仕上がっている。色調においては海外製品として画期的と言える試みがなされている。一般的に海外製のコンポジットレジンにはVitaクラシカルシェードガイドを参照して色調を決定することが多いが、ハーモナイズは日本の保険用のコンポ

ジットレジンの色調を参考にデザインされている。そのおかげもあって、一般的な診療で扱いやすく、よく天然歯に馴染む色調となっている。参考症例では犬歯の歯頸部の不良充填物をハーモナイズのエナメルA3、単色で充填している。一般的な歯科医院においては、多くの色調のレジンを買い揃えておくことが経済的な理由で難しいこともあるかと思うが、ハーモナイズはエナメルA3、エナメルA2の2色でも幅広い症例に対応できると思われる。前歯の大規模な欠損などにおいては、デンチンA3を内側に用いれば遮光効果が得られるだろう。また、仕上げの研磨にはカーのオブチワンステップ ポリッシャーを使用している。短時間で輝くような表面性状が得られる研磨器具である。



術前。左上3番の歯頸部に見られる不良充填物。



ハーモナイズのエナメルA3にて充填、3週間後。色調の調和と表面の滑沢性が観察される。